

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会  
2006年度臨時図書館サービス・システム委員会議事録

日 時：2006年7月20日（木）11時00分～16時00分

場 所：中部大学技術医療専門学校

出席者：鈴木卓美（金城学院大学）、長坂功（愛知大学）、塚本ひとみ（愛知学院大学）、  
丹羽直美（愛知学泉大学）、小川真智子（愛知工業大学）、長澤千恵（岐阜聖徳学園  
大学）、坂本尚泰（皇學館大学）、春日井正人（中京大学）、蓑島智子（中部大学）、  
中川大信（豊橋創造大学）、守田正江（名古屋外国語大学・名古屋学芸大学）、  
尾崎友子（名古屋女子大学）、石田信（南山大学）、柘植幸子（椙山女学園大学）  
計14名

記 録：柘植幸子（椙山女学園大学）

【協議事項】

1) システム・ネットワーク化アンケート進捗状況について

尾崎委員より、システム・ネットワーク化アンケートの進捗状況について報告がされた。  
詳細は以下のとおり。

- ・7月5日付でメールにて各館に依頼、7月13日付でパスワード通知、回答締切を7月31日までとする。
- ・大学によって分館がある場合、個々に依頼するかまとめるかで一部混乱が見られた。次年度以降は事前に確認してから処理を行なう。
- ・案内通知のメール未着や文字化け等のトラブルが一部発生している。
- ・アンケート内容を1件修正。「Q.2-1 シンククライアントについて」を業務用と利用者用に分けて回答する。
- ・今年度は新プログラムにて作成のため少々手間取ったが、次年度以降は問題なし。

2) 2006年度実務担当者研修会について

蓑島委員より、研修会担当者会議によって作成された実施要領案に基づき説明がされた。その後、課題となるテーマ等について協議がされた。決定事項は以下のとおり。

テーマ：『大学全入時代の図書館～原点と未来をみつめて、我々はどうがんばるか～』

分科会：まずは「テクニカルサービス系」「閲覧サービス系」の2種に分け、さらに詳細な業務内容をそれぞれ2分して選択してもらう。

・テクニカルサービス系 「1.資料選定・発注受入」「2.整理業務」

・閲覧サービス系 「1.情報リテラシー」「2.電子資料」

参加希望人数に偏りが生じる可能性があるため、少ない場合は統合する等の処置を行ない、最終的にテクニカルサービス系を1～2分科会、閲覧サービス系を1～2分科会、計3～4分科会とする。

参加費（1日のみの場合）：10,000円と設定する。但し、実施要領等に明示はしない。

申込締切：9月29日（金）

交通手段：初日の宇治山田駅から会場までの交通手段は現在のところ未定。

2日目見学会への交通手段はバスの手配を検討中。見学会不参加者はそのまま宇治山田駅へ。見学会参加者は、終了後タクシーを手配する予定。

委員の当日集合時間：11時に現地集合

講演者謝礼：30,000 円（交通費含）

分科会担当：テクニカルサービス系 1

司会：丹羽、中川、長澤、柘植

テクニカルサービス系 2

司会：坂本、塚本、鈴木

閲覧サービス系 1

司会：蓑島、小川、守田

閲覧サービス系 2

司会：長坂、尾崎、石田、春日井

3) 2006年度実務担当者研修会分科会担当者打合せ

各分科会に分かれ、事前打合せが行なわれた。

以 上